



お客さまの豊かで健康的な生活を支え続けます。 フレスタがある街はみんなが健康になる、をミッションとして、 私達は、お客さまに寄り添った「ヘルシストスーパーマーケット」になります。 そして、フレスタグループとして、持続可能な情報製造小売企業群を確立します。

私達の商売の原点は「お客さまの笑顔」です。

日々の商売を通じて、お客さまにご満足頂き、笑顔になって頂き、そして健康になって頂くことが弊社の存在意義だと考えております。コロナ禍においても、我々の存在意義は不変です。ただし、お客さまのニーズ、社会環境や時代背景に合わせて、商品・サービスの提供・提案方法を変えていく必要があります。㈱フレスタの創業の精神に「進取の気性」「正直な商売」があります。お客さま、社会の変化を敏感に感じ取り、改革をし続ける。お客さまに対して、従業員に対して、社会に対して、正直な商売を続けていく。「スーパーマーケットをやめようよ」と、従業員に伝えています。従来のスーパーマーケットの当たり前を正とせず、今まで以上に、環境へ配慮した活動を推進し、社会課題の解決に注力し、従来のスーパーマーケットの枠組みを超え、真に地域に必要とされるフレスタグループを目指して参ります。

今期は「フレスタグループー丸となって「チェーンとしての個店経営」を他社に真似できないレベルまで高める」ことをグループテーマに定めました。㈱フレスタホールディングスにおいては①グループ連携強化、②グループ資産・グループ人材の活用、③グループ基盤進化の3つを事業方針の軸に掲げ、フレスタグループー丸となって、より一層強固なリージョナルチェーンの構築に邁進いたします。

また、㈱フレスタは「良いものがお買い得で、美味しさに妥協しない企業になる!」を継続的な基本コンセプトとして、①生産性向上、②付加価値創造の2つを軸に、お客さまに選ばれるスーパーマーケットになるべく、社員一丸となって取り組んで参る所存です。

㈱フレスタは、株式会社化して70周年という節目を迎えるにあたり、コロナという大きな変化対応に向かうべく、創業の精神、企業理念の浸透・体現を目的として、若手社員が中心となって、以下、新しい行動規範を策定いたしました。

2014年から始動しました「ヘルシストスーパーマーケット」の実現は、いまだ道半ばでございます。今後も、地域の社会インフラとして、また地域のコミュニティーハブとして、お客さまの「健康寿命」の延伸に貢献いたします。さらに、弊社が提供する「新」「旬」「美」という食材の提案に加え、リアル店舗の強みを活かし、デジタルと融合した新しいサービスの提案、食を起点としたお客さまの体験価値向上に、より一層磨きをかけて参ります。

上記のような食やサービスの提供を通じて、お客さまに健康 的な生活を送って頂くことで、笑顔があふれる街創りに貢献 し、2つの創業の精神を胸に、企業理念、行動規範を体現し て参ります。

今回で14年目となります「フレスタ社会・環境レポート2021」は、品質管理や環境保全、または地域社会に対する弊社の取組みを分かりやすくまとめたものです。ご一読頂き、フレスタグループの活動についてご理解頂ければ幸いです。

これからも皆さまに信頼されるべく「正直」な企業として、さらに努力を続け、地域の小売業としての責務を果たして参りたいと考えております。引き続き、ご指導・ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。

㈱フレスタホールディングス 代表取締役社長 宗兼 邦生



1887 | 宗兼清兵衛、横川で菓子・タバコ・小売販売店としてムネカネ創業

1947 横川で「青果堂」として商売再開

1951 (有)山城屋に改組

1960 (株)主婦の店に改組し、広島におけるスーパーマーケット第一号店 「横川店」を開店

1976 横川店を新築増床移転し、横川コミュニティタウンを開店

1991 第2次CIを実施し(株)フレスタに社名変更

2001 「エブリデイフレスタ」スタート

2002 ● 新社屋および本店(新横川店)建設に伴い横川店リニューアル オープン・おいしさスタジオ開設

● ショッピングモール「CAZL横川」オープン

2005 PBブランド「FRESTA Bimi Smile」スタート

2006 第3次CIを実施し企業理念・行動規範・キャッチフレーズを制定

2007 創業120周年

2008 | モバイルサイト開設

2009 ● 「IS○9001 2008年版」認証取得

2010 会社設立60周年

2012 ● 「スマイルネット倶楽部」スタート

● 「コンテ・フレスタ」スタート

2014 ● 「電子マネーサービス」スタート

2017 創業130周年

● (株)フレスタホールディングス設立

2018 (株)三原スーパーの小売事業を㈱フレスタへ承継

● [ISO9001 2015年版]認証取得

「フレスタアプリ」スタート

2020 会社設立70周年

本部機能を緑井に移転

SDGsへの取り組み

SUSTAINABLE GOALS



フレスタは2015年に国連が採択したSDGs達成に向けて、社会課題の解決に取り組んでいます。環境レポートでは、項目ごとに関連したSDGsのアイコンを掲載しています。

SDGs…「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」

2030年までに、すべての人に平和と豊かさを確保するための社会・経済・環境面における目標

Contents

Friendly
品質&サービスの改善・向上をめざして
お客さまの満足をこえるサービスをめざして 7
災害発生に備えて
社内における危機管理体制の強化 9
Relation (12 13 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15
環境保全への取り組み
環境に配慮した店舗設備と工夫を 11
店舗でのエコロジー活動
お客さまと共に取り組む環境保全 14
社外と環境活動の連携
取引先と共同して取り組む環境保全 16
地域社会と共に歩む
より豊かで楽しい暮らしの創造

Enjoy	17 margan
新たな取り組みにチャレンジ よりたくさんのお客さまに喜んでいただ。 私たちは進化し続けます	
Smile	3 minut
健康的な生活を応援する 「ヘルシストスーパーマーケット」になり	Jます 21
Tasty	9 1111111111
品質&サービスの改善・向上をめざして 安心と笑顔を毎日の食卓へ	23
お客さまの信頼と期待に応えて 安心して気持ちよくご利用いただくた	めに25
Assist	4 someth
一人ひとりの可能性を広げる 個性と能力を発揮できる環境 ······	27
より働きやすい環境をめざして 人が財産。働きがいのある職場へ	28

70周年プロジェクト

■新しい行動規範の策定

フレスタでは、この度70周年の節目を迎え行動規範を新たに 策定することにいたしました。

正社員だけではなく、パートタイマーとして働くスマイル社員や学生アルバイトにも理念が浸透することを目的に、グループ各社から計20名の若手社員が集まってプロジェクトを結成いたしました。このメンバーの中から4グループに分かれ行動規範案を考案し、全従業員による総選挙を実施しました。4300票の投票の中から選ばれた案が、来期からの新しい行動規範として策定されます。今後プロジェクトはこの行動規範がより多くの従業員に浸透されるような施策を計画するため活動を続けます。



■本部機能の移転

フレスタグループでは、これまで広島市西区横川や安佐南区長束にあった(株)フレスタホールディングス、(株)フレスタ、(株)スマイルマーケティング、(株)香港フレスタ、(株)レッツの本部機能を、2020年5月25日に広島市安佐南区緑井に集約いたしました。

昨今のめまぐるしい市場の変化や多様化する顧客ニーズにスピーディに対応するために、本部機能をリプレイスし、徹底した効率化を図り、さらなる顧客満足度の向上を実現します。

同年9月にはフレスタプロセスセンター(食肉加工センター)、10月には(株)フレッシュセブン(惣菜加工工場)を同地へ集約いたしました。セントラルキッチン化と商品力強化を目指し、最新の設備で、お客さまに安心で安全な健康にやさしい商品を提供するとともに、新しい発見やおいしさをさらに追求していきます。

■新行動規範

Priendly

お客さまに対して誠実な人になろう

Relation

地域に根差し環境を大切にする人になろう

Injoy

チャレンジを楽しむ人になろう

Smile

明るく笑顔にできる、元気な人になろう

Tasty

商品に自信を持てる人になろう

Assist

仲間を思いやる人になろう

創業の精神である「正直な商売」、「進取の気性」や企業理念の実現に向けた行動指針を、社名の頭文字をとって連想される6つの英単語にして表現しています。





フレスタ企業理念

私たちは、お客さまの笑顔を原点に、 信頼される品質と安心を提供し、 食から広がる豊かで快適な「暮らし」の 創造提案企業をめざします。

[定 義]

私たちが商売をしている原点は、お客さまのご満足のためです。 常にお客さまに喜んでいただくために、信頼できる商品づくり に磨きをかけ、豊かな食卓や食文化をご提案することにより、 お客さまの暮らしを潤すことができる企業を目指します。

また商売の核である「食」を中心にしながら、そこから広がる暮らし全体を創造提案し、心地良い生活のお手伝いをさせて頂きます。

それとともに創造力と先進性をもって、お客さまへの喜びを創り出すという使命感をもった、素晴らしい人財を育てることにも努めます。

フレスタの企業理念は、お客さま・従業員・社会に対する約束です。この3つのバランスがとれた活動を遂行し、企業としての社会的責任を果たします。

■キャッチフレーズ

「ココロ、カラダに、スマイル。」

これからの時代はカラダだけではなく、ココロの健康も重要になってきます。フレスタは、「食」というものを軸にしながら、気持ち良く買物をしてもらえるような憩いの空間を提供するとともに、安心で品質の高い商品と新しい提案でおいしい食卓を演出することが使命です。そんな「ココロ」と「カラダ」のバランスがとれるライフスタイルを提供したい。そんな思いがこのキャッチフレーズには込められています。



ロゴマーク

ロゴマークの色使いにも 思いが込められています。

社名は、Fresh (新鮮な)、Friendly (親しまれる)、Festa (祭り)、Rest (憩い) から造った造語です。

マークは、味覚・視覚・嗅覚をイメージ化し、3つのモチーフを合わせると、人の顔に見えるデザインです。

ブルーの目は魚(空・海)、グリーンの鼻は野菜(森林)、真っ赤な口は肉(太陽)を表し、三大感覚と生鮮三品と自然界(環境)を組み合わせています。

生鮮三品は当社の主力商品であることは当然ながら、自然・地球環境への対応も当社の大きな理念です。

フレスタでは、ロゴマークに自然界の意味合いを込めることで、 従業員に対して教育し、環境に配慮した経営を行っています。



Fresh……新鮮な
Friendly…親しまれる
Festa……祭り
Rest……憩い

4つの単語に思いを込めて造った造語です。



魚 [青]新鮮なお魚 空・海[青]地球環境を大切に思う心 視覚[目]おいしい物を見分ける力



肉[赤]良質なお肉 太陽[赤]地球環境を大切に思う心 味覚[□]おいしい物を味わう力



野菜[緑]フレッシュな野菜 森林[緑]自然や緑を大切に思う心 臭覚[鼻]おいしい物を嗅ぎとる力



フレスタグループの事業統括会社として設立、 各社の管理業務を請け負うシェアードサービス事業を行う。

フレスタホールディングスは、お客さまの「健康的なライフスタイル」実現のために、 最適な商品・サービスの創造提案で貢献し続ける「正直」な企業グループをめざします。

- 1. お客様のライフスタイルに最適な商品やサービスを提供し、お客様視点での豊かで健康的な食生活の実現に貢献します。
- 2. 従業員の専門性を高め、ホールディングスグループ内での人財交流を進め、全従業員が主体的に成長を実感できる企業 風土を目指します。
- 3. ホールディングスグループは、グループの企業価値を最大化し、永続的に発展(革新)し続けることを最大の目的とします。
- 4. お客様の為にビジネスパートナー(お取引様)と公正な取引を通じて正直な商売を実現します。
- ホールディングスグループは、それぞれの経営を尊重し、透明性・簡素化・分権化の確立したガバナンスを通じて、志を同じく する新たな参画企業を歓迎します。

グループ企業一覧

リテールグループ



所 在 地/広島県広島市安佐南区緑井5丁目18番12号 TFI 082-207-4140

事業内容/各種食料品・日用雑貨及び酒類等の販売

代表取締役 谷本 満

株式会社フレスタ

明治20年 冊 立 昭和26年10月1日 代表 者代表取締役社長谷本満

資 本 金 3,000万円

事業内容 総合食料品・日用品雑貨販売の スーパーマーケット

店 舗 数 63店舗(2020年12月現在) 従業員数 4,944名(内正社員583名) (2020年12月1日現在)

株式会社リカーズ



所 在 地/広島県広島市安佐南区緑井5丁目18番12号 TEL 082-207-4256 事業内容/酒類・食品の販売



福菜斯達商貿(深セン)有限公司

所 在 地/広島県広島市安佐南区緑井5丁目18番12号 TEL 082-207-4032

事業内容/投資、貿易、小売、飲食、コンサルティング

プロダクツグループ



株式会社フレッシュセブン

所 在 地/広島県広島市安佐南区緑井5丁目18番12号 TEL 082-207-4270

2021年3月1日現在

事 業 内 容/惣菜の製造・加工・卸



株式会社プロフィッシュ

所 在 地/広島県広島市西区草津港1-10-22 TEL 082-501-6650 事業内容/水産物の加工・卸・販売



株式会社プロ・アグリ

所 在 地/広島県広島市西区商工センター5-14-9 TEL 082-501-3380 事業内容/青果物の加工・卸・販売



株式会社広島アグリネットファーム

所 在 地/広島県広島市安佐南区緑井5丁目18番12号 TEL 082-207-4170

事 業 内 容/農産物の生産・卸

エステートグループ



株式会社コムズ

所 在 地/広島県広島市安佐北区安佐町飯室1592 TEL 082-810-2000

事業内容/不動産管理・ショッピングセンター運営管理

サービス・サポートグループ



株式会社プロテクノサポート

所 在 地/広島県広島市安佐南区緑井5丁目18番12号 TEL 082-207-4170

事業内容/プロパティマネジメント事業・フードセーフティ事業



株式会社スマイルマーケティング

所 在 地/広島県広島市安佐南区緑井5丁目18番12号 TEL 082-207-4290

事業内容/電子マネー運用管理・カード発行管理



福菜斯達(香港)有限公司

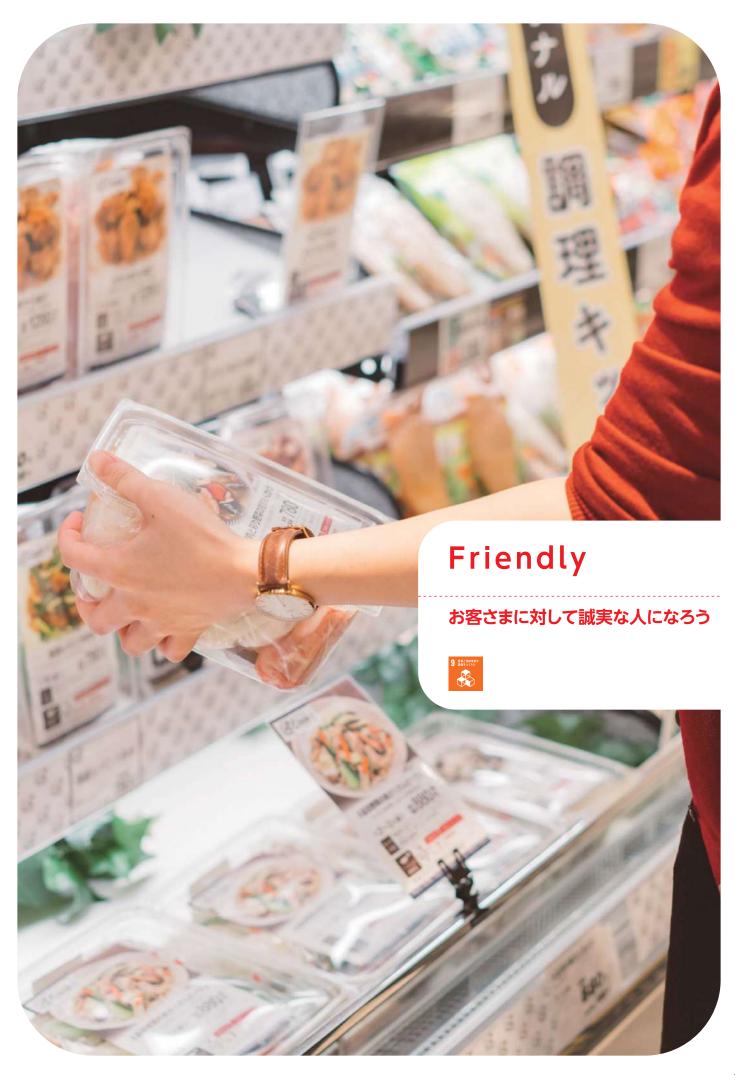
所 在 地/広島県広島市安佐南区緑井5丁目18番12号 TEL 082-207-4032

事業内容/投資、貿易、小売、飲食、コンサルティング

株式会社レッツ

所 在 地/広島県広島市安佐南区緑井5丁目18番12号 TEL 082-209-7117

事 業 内 容/保険代理業·不動産管理業



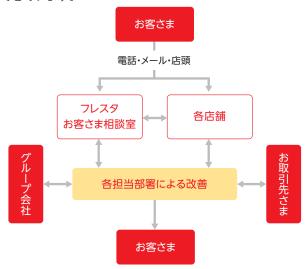
お客さまの満足をこえるサービスをめざして

お客さまの要望にお応えするだけでなく、「よりお客さまに近づき期待をこえるサービスを提供したい」。お客さまと対応する現場の声から出た課題を設定し、改善に取り組んでいます。

お客さまとのコミュニケーションを大切に

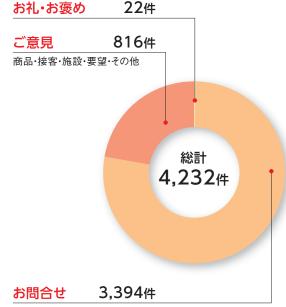
お客さまからのお問合せ、サービス・商品に対するご要望、お 褒めなどお客さまからは店頭、お電話メールで貴重なお声をい ただいています。ご利用いただいているお客さまの変化を捉え ながら改善活動を進めています。

近年、高齢者の方からのご意見やご要望をいただきます。商品の量目や店舗設備など、ご意見をいただき、改善を進めることができています。



[お客さまの声の内訳]

抽出期間:2019年3月1日~2020年2月29日 受信媒体:フリーダイヤル・メール・代表電話・お手紙等



電話番号・営業時間・店休・忘れ物・ 商品取扱い・企画イベント・その他



㈱フレスタ 代表取締役社長 谷本 満

私たちの商売の目的は、お客さまの満足度が向上し続けることです。

日々、変わり続けるお客さまのライフスタイルに敏感に反応しながら、その時々の最善の策を取り続けなければなりません。 それが間違っていればお客さまからお叱りを頂戴しますし、合致していれば喜んでいただけます。

一年間にたくさんのお客さまの声を頂戴いたします。それらの声を企業の改善に結びつけ、ひとつでも多くのお客さまの「喜び」を創りだせるように、これからも真摯に耳を傾け続けて参ります。

入社時の集合研修と社内コンテストの実施

フレスタに入社の際には全員の方に本社で の集合研修に参加していただいています。

身だしなみの確認、挨拶、笑顔の出し方、商品の場所を聞かれた際の案内の仕方などお客さまにより快適なサービスを提供するための基本研修を実施しております。

また年に1回、日頃のお客さまへの応対を披露する場として社内コンテストを開催しております。様々な従業員の接客を見ることにより互いに勉強しあい接客力の向上を目指しています。



フレスタアプリがリニューアル!

2020年9月、フレスタアプリがリニューアル。今回のアプリは、お客さまからご要望をたくさんいただいていた「フレスタ電子マネースマホ決済付き」です。フレスタ電子マネー機能付きカードをお持ちの方は、アプリに連携していただくと完全カードレスが実現。お支払いもスマホアプリから、チャージもお持ちのスマホアプリ画面をチャージ機またはレジにてかざすとチャージ可能。また、アプリ限定のお得なクーポンも配信。チラシ情報やお得情報もアプリでお届けします。アプリを通して、お客さまがいつでもフレスタとつながることができます。



アプリクーポン



新着情報



ポイント交換の手順

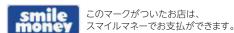


新アプリトップ画面

スマイルマネー機能付きスマイルカード

2014年9月から発行している「スマイルカード」には、スマイルマネー(電子マネー)機能が搭載されています。レジでの小銭のやりとりがなくスピーディーな精算ができ、お買い物時のポイントはもちろん、チャージ時にも金額に応じてポイントが加算されるためお客さまから大変好評をいただいております。また、自由に金額(3千円~3万円)を選んで贈る「フレスタギフトカード」を販売しております。こちらは、使い切り型の電子マネーギフトカードで、主にお祝いや景品・ご贈答にご利用されています。また、フレスタの店頭以外でスマイルカードのポイントが貯まるお店「スマイルショップ」が順次拡大中で、タクシー会社や飲食店などでもポイントがもらえます。詳しくは、フレスタホームページ内「スマイルショップ」にてご確認ください。(http://www.frestasmileshop.jp/)





スマイルネット倶楽部がさらに充実

スマイルネット倶楽部は、スマイルカード会員さまにインターネットを通じてご利用いただくサービスです。

スマイルネット倶楽部に入会いただくと、スマイルカードにご登録されているお客さまの情報を基に、フレスタ店舗、ネットショップ「コンテ・フレスタ」、生鮮宅配「エブリディフレスタ」の各種サービスを 横断的にご利用いただくことができ、ポイントサービスの共通化など利便性が向上しました。 貯めたポイントを「コンテ・フレスタ」で商品の購入をしたり、電子マネーに交換したりすることもできるようになりました。

また、よりフレスタのサービスをお得・便利にご利用いただくために、会員さま限定のメールマガジン、キャンペーンなどの各種コンテンツを用意しています。



社内における危機管理体制の強化

㈱フレスタホールディングスグループでは、災害等の危機が発生した際に、素早く対応できるよう「危機管理委員」及び「対策本部」で 役割を明確にし危機管理体制の強化を図っています。

また、災害発生直後の危機対応だけでなく、災害時にどのようにして事業を継続していくか考え、スーパーマーケットとして地域の食 を支えていきます。

コロナ禍のルール

この度の新型コロナ感染拡大を受け、お客さまと従業員の安全・安 心確保のための社内ルールを危機管理委員会にて作成し、周知 のため「防疫対策ハンドブック」として全従業員へ配布しました。 店舗運営におきましては、店内での感染防止に向け、すべての出 入り口にはアルコール消毒を、レジではお客さまと従業員の間に「レ ジガード」を設置しました。生鮮売り場では、バイキング商品など のばら売り・量り売り販売を個包装販売へ変更しました。従業員 に対しては、出勤前に必ず検温して、出勤した際には手指のアル コール消毒と健康管理のため出勤時の体調を毎日管理表に記入

することを義務化しています。



社内会議はできる限りリモートでの開 催とし、従業員同士であっても密にな らないよう注意しています。本社では、 外部からのウイルス持ち込みのリスク 防止として、出張や商談を原則禁止と しています。また、勤務時間が集中し ないように、時差出勤や土日出勤を 推奨しています。

安否確認システム

災害などによる緊急事態が発生した 場合に、従業員の安否状況の確認と 把握、そしてその状況への迅速な対 応を行う事を最重要事項と考えます。 フレスタでは給与明細を昨年より紙 からWebへ切り替え、今年からその システムを利用した、安否確認システ ムを導入しました。

これは緊急時に気象庁からの情報と 連動し、各従業員の携帯電話にメー ルを自動発信し、安否報告を促しま す。

報告はWeb給与明細システム上の 項目から行えます。これにより、迅速 に従業員の被災、ケガの有無、所在 地、出勤の可否を確認出来ます。

安否 > 【災害時】安否確認 下記の質問に答えて下さい。(*は このアンケートは災害などの緊急 緊急時には身の安全を確保した 会社にお伝え下さい。回答後は登 *所属部署·店舗事業所名 *現在の状況 □ 被災した□ 被災していない *ケガを *出勤可能ですか 口可能口不可 □ 勤務中 *現在地 口自宅 職場 口その他 その他について 場所を入力して下さい 登録

安否確認画面

緊急時用の備蓄

フレスタグループは、店舗内で新型コロナウイルスの感染が確 認されるなどの事態に備えて、各エリア店舗と本社で防護服 を複数枚用意しております。また、物品の入手が困難になった 場合に備えて、多数のマスク、アルコールの在庫を確保してお ります。







防護服等のストック

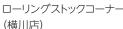
ローリングストック

アルコールのストック

フレスタでは、非常時の備蓄品や食料品を定期的に使用・飲食 し、使用した分を補充するという備蓄方法=ローリングストック を推奨しています。

各店舗や宅配サービ スではローリングス トックコーナーを設 け、お客様にローリン グストックについて 知っていただくこと と、実践していただく ことをご提案していま す。







災害マニュアル

全店舗に災害時緊急ガイドブック"東 京防災"を配布し、災害発生時に向 けた備え、対応などの災害知識を習 得し、適切で迅速な行動がとれるこ とを心掛けています。





環境に配慮した店舗設備と工夫を

CHININE .

新しい発見、感動に出会える場所に…。環境への配慮はもちろんのこと、 お客さまのニーズに合った商品の品揃え、売場づくりに努めています。

環境保全を基本に安全で快適な店づくり

フレスタでは、地域・環境との調和をめざした店舗づくりに取り組んでいます。設備面においては省エネの推進のため、またゴミ減量に関してはリサイクル推進のための店舗づくりを基本とするとともに、お客さまが便利に快適にご利用いただけるよう心がけています。

LED照明

一般照明、スポット照明

採用されています。

看板照明、什器照明等に

エコトレー使用の推進

P.251

再利用可能なパソコン

トウモロコシを原料とする素材で作られ、 将来的に地球に還元および再利用でき るパソコンの利用を推進しています。



電気自動車充電設備

地球温暖化防止への取り組みや電気自動車、プラグインハイブリッド車の普及に対応するため、フレスタモールカジル岩国に電気自動車用充電器を設置しています。



通い箱の活用

納品時にダンボールを使わない 折りたたみコンテナの通い箱を 使用しています。



簡易包装の実施

バラ売りを行い、必要以上にト レーやラップを使用しないよう配 慮しています。

高効率冷凍機

無駄な回転を抑え効率的な冷却 を実施するインバータ式を採用。 室外機を水冷式から空冷式に 変更し、節水にも取り組んでいます。

デシカント空調設備

コールドアイル(足元の冷え)防止、霜付軽減、冷蔵効率化のために除湿効果のあるデシカント空調を採用。店内環境改善にも効果。



■トレー回収BOX

■透明トレー回収BOX

P.241

環境保全への行動指針

- 1. 具体的に次のことに取り組みます。
 - ①グリーン調達の推進

- ③環境に配慮した商品の販売促進と店づくり
- ⑤排水量の削減

- ②エネルギー使用量並びに二酸化炭素排出量の削減
- ④廃棄物の減量と再生利用の推進
- ⑥紙使用量の削減

- 2. これらについて定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。
- 3. 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。
- 4. 環境への取り組みを環境活動レポートとしてとりまとめ公開します。



LEDランプ

店内の照明や屋外サインには、 消費電力が少なく、長寿命の LEDランプを採用します。

THE RESERVE



2007年7月から全店回 収を始めました。



トイレの節水

節水型の機器を導入す るとともに、お客さまにも 節水へのご協力を呼び かけています。

エコ商品の取り扱い

Scottle

牛乳パックを再利用したトイレッ トティッシュなど、環境に配慮し た商品も取り扱っています。

環境保全に対応

私たちは、自然からの恩恵を受け豊かな暮らしをしています。その自然を保全しながら未来へつなげなければなりません。しかしながら、企業活動に伴う環境への影響は小さくありません。環境への負荷を監視することにより、意識を高め環境との共生をめざしていきます。 そこで私たちは、この先10年を見据えて以下の目標を掲げます。

「2030年に向けての環境目標」

- ① 二酸化炭素排出量(t-CO₂/年)を30%削減(2019年度比1406トン削減)
- ② 食品トレーの回収量(kg/年)を50%増加(2019年度比33259kg増加)

[環境への負荷の状況(取りまとめ表)原単位]

			単位	2015 年度	2016 年度	前年比	2017 年度	前年比	2015 年度比	2018 年度	前年比	2015 年度比	2019 年度	前年比	2015 年度比
廃棄物等総排出量	食品廃棄物	発生量	t	2,126.5	2,150.0	101.1%	1,859.1	86.5%	87.4%	1,785.9	96.1%	84.0%	1,699.6	95.2%	79.9%
		再生利用	t	790.9	777.4	98.3%	684.3	88.0%	86.5%	634.4	92.7%	80.2%	613.2	96.7%	77.5%
		単純焼却	t	1,335.6	1,372.6	102.8%	1,174.7	85.6%	88.0%	1,151.5	98.0%	86.2%	1,086.4	94.4%	81.3%
	産廃物	発生量	t	74.9	59.8	79.8%	55.3	92.4%	73.8%	61.6	111.5%	82.2%	63.0	102.3%	84.2%
		再生利用	t	74.9	59.8	79.8%	55.3	92.4%	73.8%	61.6	111.5%	82.2%	63.0	102.3%	84.2%
		品リサイクル法に づく発生原単位	kg/百万	32.5	32.1	98.8%	28.3	88.3%	87.2%	26.7	94.2%	82.2%	24.8	93.0%	76.4%
		品リサイクル法に づく食品リサイクル率	%	57.6	57.1	99.1%	62.7	109.7%	108.8%	64.3	102.6%	111.6%	67.1	104.4%	116.5%
ガス排出量	二	酸化炭素	kg-CO2	45,472,294	46,504,409	102.3%	45,356,961	97.5%	99.7%	48,003,497	105.8%	105.6%	46,854,472	97.6%	103.0%
	温效	付法に基づくCO2原単位 出係数0.728kg·CO2/kWh)	t-CO ₂ /m²	0.334	0.339	101.5%	0.333	98.1%	99.6%	0.328	98.6%	98.2%	0.318	97.1%	95.3%
総排水量	公:	共用水域	m	29,997	21,231	70.8%	18,516	87.2%	61.7%	31,269	168.9%	104.2%	29,922	95.7%	99.7%
	下	水道	m	189,548	194,729	102.7%	178,901	91.9%	94.4%	170,306	95.2%	89.8%	160,613	94.3%	84.7%
	総技	排水量原単位	m³/m³	1.614	1.576	97.6%	1.448	91.9%	89.7%	1.378	95.2%	85.4%	1.295	94.0%	80.2%
総エネルギー投入量	購	入電力	MJ	602,733,561	616,274,625	102.2%	600,139,761	97.4%	99.6%	634,970,201	105.8%	105.3%	620,623,775	97.7%	103.0%
	化	石燃料	MJ	27,170,718	28,015,953	103.1%	28,684,745	102.4%	105.6%	30,171,884	105.2%	111.0%	28,309,247	93.8%	104.2%
		ニネ法に基づくエネルギー 単位(原油換算)	kl/m²	0.119	0.121	101.7%	0.119	98.3%	100.0%	0.117	98.4%	98.3%	0.114	97.2%	95.6%
	電	気原単位	kWh/m²	0.444	0.451	101.6%	0.441	97.8%	99.4%	0.435	98.6%	98.0%	0.423	97.2%	95.3%
	ガス	ス原単位	m³/m³	3.318	3.427	103.3%	3.587	104.7%	108.1%	3.294	91.8%	99.3%	3.070	93.2%	92.5%

環境に配慮した店舗 「Green FRESTA」の展開

フレスタでは、環境に配慮した次世代型エコ店舗「Green FRESTA」の開発を進め、2014年にGreen FRESTA第1号店「沼田店」がリニューアルオープンして以降、2020年8月までに、13店舗を展開しています。「Green FRESTA」では、店舗統合コントロールシステムを導入し、ショーケース、冷凍冷蔵機、空調設備、照明などを一元管理し、各機器相互の連携運転により店舗全体を最適制御し、省エネに大きく貢献しています。



環境の取組を店内モニターで紹介

LEDランプの使用状況と成果

新規店舗では、店内照明はすべてLEDを採用しており、既存店舗においても従来照明の老朽化が見られる店舗から順次LED 化を進めています。

2012年から新規店舗においては、冷ケース内の照明もLEDを採用。今後既存店舗の冷ケース内照明においても、LEDへの転換を計画・実行していき、さらなる省エネを推進していきます。

3R推進月間

フレスタでは、社内向け教育の一環として、毎年10月に『3R 推進月間』を設定しています。容器削減や食品リサイクル率の 向上、また廃棄物の発生抑制など、廃棄物やリサイクルに取り 組む項目も多く、お客さまと共に活動する必要があります。その ためには一人ひとりが廃棄物削減に対して取り組む必要があ り、環境省の3R月間と合わせて活動しています。

お客さまと共に取り組む環境保全

環境にやさしい店舗をめざして…。お客さまのご理解とご協力のもと、 店頭での資源回収活動やレジ袋・包装資材の節減に取り組んでいます。

お客さまと共に行うリサイクル

2006年6月に施行された改正 容器包装リサイクル法は、循環型社会を実現するために家庭から排出される容器包装廃棄物のリサイクルの推進も目的となっています。

フレスタでは、家庭から排出されるリサイクルゴミを店頭で回

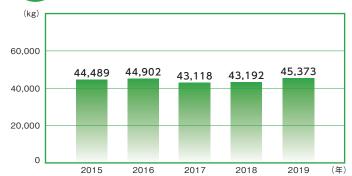


回収ボックス

収しています。フレスタの店舗を通じて、地域の廃棄物削減とリサイクル化の推進に寄与できればと考えています。

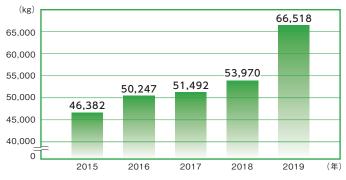


[牛乳パックの回収]





[食品トレーの回収]



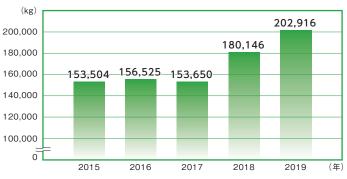


[透明トレーの回収]



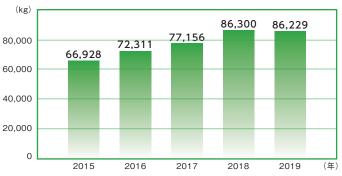


[ペットボトルの回収]





[アルミ缶の回収]



リサイクル推進に向けた取り組み

フレスタでは包装容器のリサイクル推進に向けた活動を、各店舗 で実施しています。口田南店では、リサイクルボックスを丸ごと洗 浄し、回収ルールの案内や協力への感謝の気持ちを店長の顔写

真付きで伝える取り組みをしまし た。また、安芸府中店、波出石店、 東雲店、海老園店、宇品店の5 店舗でエコステーションを設置 し、古紙、ペットボトル、アルミ





缶の持参でポイント還元キャン ペーンをしました。結果として、 P14のグラフ数値のとおり、食品 トレー、透明トレー、ペットボトルに おいて、回収量は大幅に増加しま

した。また、2020年12月時点でエコ比率・CO2削減効果は前 年比110%で、CO2排出量は230t削減することに成功しました。

エコトレーとエコAPETの使用

お客さまのご協力によって回収されたトレーを、廃棄せず再生原料として使用するエコトレーとエコAPETには「原料製造」、「廃棄・リ サイクル」の部分でCO2削減効果があります。一度のみならず、何度でも使用・回収して生まれ変わるリサイクル製品を積極的に取り 入れています。



エコトレー

一度使用されたトレーを回収 し、リサイクルした原料から再 生した環境対応製品



エコAPET

PET素材の透明容器や PETボトルを回収し、リサ イクルした原料から再生し た環境対応製品

エコトレーご使用によるCO2削減効果

年間 (kg)

抑制効果(kg)

2017年3月迄: 5,564 ×2.27=12,630 = 99.512

2017年4月~: 44,328 ×1.96=86,882



透明蓋・トレー年間(kg)

抑制効果(kg)

年間排出抑制効果(kg)

90.345

1.61

145.455

245トン/年の削減効果



成木13.861本のCO₂ 吸収量に相当。

(エディオンスタジアム 約9個分の森林が吸収するCO2に相当) ※成木直径4mの木1本の樹冠面積=12.6㎡=22.68kg

エディオンスタジアムは約2万㎡で換算

レジ袋30.228.173枚の削減量に相当。

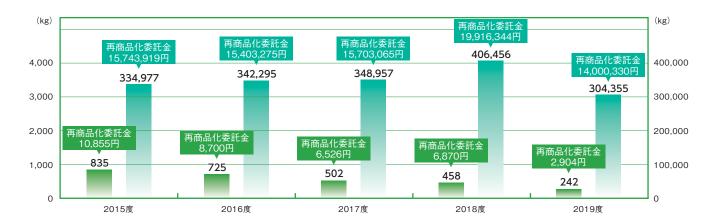
(※高密度ポリエチレン製レジ袋CO2排出係数 0. 0104kg/枚)

容器包装リサイクル法への対応

容器包装リサイクル法により、お客さまのリサイクル意識の向上、容器包装の軽量化や設計についてなど容器包装の減量化やリサイク ルの向上が図られています。

[紙・プラスチック製容器包装の再商品化義務量の推移] 2015年度~2019年度





取引先と共同して取り組む環境保全

取引の際に発生している「食品ロス」や「CO2」などの社会問題に対して、 削減を目指して2019年度より新たな取り組みを導入しました。

食品ロス削減に向けた納品期限緩和等の取組み

大きな社会問題となっている「食品ロス」の削減を目的として、 商習慣の一つ[1/3ルール]の見直しを実施し、「納品期限緩和」 の取り組みをスタートしました。このルールのもとでは、賞味期 限まで多くの日数を残すにも関わらず、行き場がなくなり廃棄と なる可能性が高まるため、この厳しい納品期限を緩和すること は食品ロスの削減につながることが期待されます。

当社におきましても、瓶・缶・ペットボトル飲料及び菓子の納品期限緩和を実施することとなりました。具体的には、賞味期限が180日以上の菓子に関しては、これまで1/3の期限を切った商品は納品しておりませんでしたが、2019年10月1日より、期限の1/2までの商品を納品することとし、流通段階での無駄な廃棄の削減に繋げています。あわせて、瓶・缶・ペットボトル飲料に関しても、賞味期限が1/2までの商品を納品します。

今後は、その他の品目についても、店舗や家庭における廃棄等の問題がないと思われる場合は、サプライチェーン全体での食品ロス削減を実現するため、当社においても積極的に緩和に向けた検討を実施し、実現を目指します。地域の食品スーパーは、お客

さまの生活環境を司るインフラでございますので、この機会に納品 期限緩和の取組みを拡大し、食品ロスの削減を進めてまいります。

[1/3ルール]とは

製造日から賞味期限までの合計日数の3分の1を経過した日程までを納品可能な日とし、3分の2を経過した日程までを販売可能な日(販売期限)とする商慣習的なルール



┃モーダルシフト(輸送手段の転換)の推進

フレスタは2017年度より、環境負荷を低減するためにモーダルシフトに取組んでいます。また、「ラルズ・シジシージャパン・フレスタ モーダルシフト推進協議会」にも参加し農産物などの輸送について、トラックから鉄道へ転換する輸送計画と実績について協議しています。

今後も輸送品目の拡大と啓蒙活動を行い、更なる活性化と計画達成に向けて活動していきます。

目的

- (1) 物流コスト、二酸化炭素削減の両立を目指し、輸送品目選定、輸送実施効果検証
- (2) 青果物を中心とした品目毎の計画と実績検証、適正輸送方法の共有、蓄積
- (3) 小売・流通が輸送手段を産地と一緒に決定する調達物流、流通経路の簡素化、透明化、品質の向上

輸送品目

- (1) たまねぎ、かぼちゃ、にんじんなどの土物野菜のほかブロッコリー、トマト
- (2) バナナ、キウイ、ぶどうといった輸入果実とみかん、りんご、柿などの国産果実
- (3) 水煮たけのこやミックスナッツといった加工品

実績(JR5トン=12FTコンテナ換算)

- (1) 2017年度 1,137 コンテナ、CO2削減率59%、削減量218.1トン
- (2) 2018年度 986コンテナ(西日本豪雨で減)CO2削減率66%、削減量213.7トン
- (3) 2019年度 1,123 コンテナ、CO2削減率65%、削減量252.6トン



JR貨物コンテナ



より豊かで楽しい暮らしの創造

いきいきとした街づくりに貢献したい…。食にかかわるスーパーマーケットならではの多彩なイベントや 支援活動を通して地域との交流を積極的に図っています。

┃三原市の連携協力協定書締結

フレスタホールディングスは、三原市と 相互に連携・協力して、地域の活性化 及び三原市民のサービス向上に取り組 む協定を締結しています。

三原市の更なる活性化推進や農業振 興・市民サービスの向上に努めてまい



天満 祥典 三原市長と 三原市公式マスコットキャラクター 「やっさだるマン」と宗兼 邦生 社長

なお、当社では広島県内の自治体との協定締結は、広島県・広 島市に次いで3例目の取組みとなります。

- (1) 市政情報の発信及び観光・文化振興に関すること
- (2) 保健福祉の推進に関すること
- (3) 商業及び農林水産業の振興に関すること
- (4) 環境保全及び暮らしの安心安全に関すること
- (5) 子育て支援及び教育の振興に関すること
- (6) その他, 地域の活性化及び市民サービスの向上に関すること

こども未来づくりひろしま応援隊の 子育て応援キャンペーンへの参加

広島県の明日を担う子どもの健やかな成長を願い、安心して 子どもを産み育てることができる環境づくりと、子育て家庭の

子育て応援活動を支援していくことを目的に「イク ちゃんサービス」に協賛・協力しています。

フレスタでは、お買い上げごとにスマイルカード3 ポイントが加算されるサービスを実施しています。



盲導犬募金活動の推進

2002年3月から店舗に盲導犬募金箱を設 置し、お客さまからお預かりした善意を財団 法人日本盲導犬協会に寄付しています。 2019年3月~2020年2月の1年間で 249万円、導入から累計で4,567万円をお 預かりし寄付しています。今後もフレスタは 盲導犬募金箱 盲導犬育成のための募金活動を続けていきます。



24時間テレビチャリティー活動に参加

フレスタは、【24時間テレビ「愛は地球を救う」】のチャリティー活 動に2003年から参加しています。フレスタグループ全店舗に募 金箱を設け募金活動を行い、お客さまからのあたたかいご協力 をいただいています。この募金は「24時間テレビチャリティー委 員会 | を通じて、福祉・環境保全・災害援助のために使われます。

▋「佐木島」でミニトマトの栽培

フレスタホールディングスグループの㈱広島アグリネットファーム は、三原市の沖合、瀬戸内海の真ん中にある、「佐木島」にトマト 栽培用ハウスを建設し、ミニトマトを栽培しています。

ハウスの従業員は、約8割が佐木島の島民の方々で成り立ってお り、島民の方々の協力を得ながら、美味しいミニトマトを作ること ができています。

今後も、地域の生産 者との連携と関係性 を深め、地域全体の 活性化を担っていき たいと強く思ってい ます。





アグリネットファームで収穫したミニトマト「スイートルビー」 甘い!美味しい!と、とても好評で、お子様にも人気です。

(株)アグリネットファーム 農場長 滝田 守

美味しいトマトとは何か、というのは難しい 問題です。ひたすら高糖度を目指すのか、 酸度とのバランスを意識してコクのある果 実を目指すのか、考え出せば永遠に答えは 出ません。

しかし美味しいと感じるものを食べた時、笑 みというのは自然と零れるのではないかと



思います。「お客さまが笑顔になる最も美味しいトマトを追い求め て」を目標に従業員一同、トマト達と共に励んでまいります。私共の トマトを食べて笑顔になって頂ければ幸いです。

NPO法人へ食品の提供

各店舗で賞味期限は切れていないが包装容器の傷や景品の余 剰等で、販売不能となった商品を、フードバンクやこども食堂な どのNPO法人に寄付する活動をしています。地域の方々に喜 んでいただけるうえに、通常であれば廃棄になるところを、施設

等で活用いただくことで フードロスの削減にもつな がります。現在は限られた 店舗で取り組んでおりま すが、今後はさらに多くの 店舗の協力を募り、活動 を続けていきます。





よりたくさんのお客さまに喜んでいただくために私たちは進化し続けます

昨今、社会情勢は大きく変化しており、同時にお客さまのニーズもまた変化しています。お客さまや地域の方にこれからも喜んでいただくためには新しいサービスの提供も必要不可欠です。また従業員がやりがいを持って働けるよう、主体的にかつ楽しくチャレンジできる職場環境づくりに努めています。

新規取組

ネットスーパーアプリ

12月1日に「フレスタネット スーパーアプリ」をリリースし ご好評をいただいています。 既存のWEBサイトではご注文 の際、時間や手間がかかった 点を大きく改善するサービスです。



当社は、リアルとデジタルが融合した新しいローカルスーパーマーケットをめざし20年前から宅配事業を行っており、既に国内有数の規模を誇っていますが、市場シェアからみるとまだまだ認知・使い勝手の面で伸びしろが大きいと感じています。

お客さまのライフスタイルの変化によりECの需要は増々高まりますので、既存の宅配サービスを、アプリ対応とすることで30~40代のお客さまの需要取り込みを狙います。

(株)フレスタ 商品部 宅配 EC チーム 課長 鎌田 健一



私は呉市蒲刈町という過疎の島が出身地です。商店が少なくなり買い物に不便を感じている住民の方を目の当たりにしてきましたが、今後、人口減や集約型の地域づくりに伴い、多くの方が買い物に不便を感じる社会になると思っています。当社では、他社に先駆け、お客さまの「便利」を創りだせるよう買い物

アプリのサービスを開始しました。これからも真摯にお客さまの声 に耳を傾け、便利なサービスを提供していきます。

2020年5月13日(水)新規オープン

フレスタ 矢野東店



「地域のお客さまのライフラインとして必要不可欠なお店」をコンセプトとして掲げており、冷凍食品やサンドイッチ、惣菜、寿司などすぐに食べられる商品群の品揃えを強化しています。

2020年11月12日(木) 新規オープン

フレスタ 中筋店





比較的若い子育て世帯が多く、即食、コンパクト、簡便というテーマで店舗作りを行い、店舗コンセプトとして、「Just right」(ちょうど良い!)を掲げました。また、企業としてのSDGsの取り組

みとして、広島県産の木材を利用したイートインコーナーと子どもが遊べるスペースを地域の憩いの場として設置し、定期的にInstagram (@fresta_papamama) で公開しております。

2020年7月3日(金)新規オープン

フレスタおかず工房三原駅前店



駅前ということで徒歩でのご来 店機会が多く、また高齢化が 進むエリアであることを考え [Healthy・Easy・Small・ Region] をテーマに、店舗立 地とお客さまの買われ方に耳を 傾けた店舗を目指します。

リニューアル店舗紹介

2020年3月12日(木)

フレスタ 己斐上店



「魅力ある商品とサービスで便利においしさを提供できるお店」をテーマとして、健康に良いという商品群の品揃えをし、今回新たに「インストアベーカリー」を始めました。

2020年10月2日(金)

フレスタ 津島店



単身者を含めた若年層や子育て 世代のお客さまが多いため、「安 さ、美味しさ、鮮度をギュっと 詰め込んだ地域の生活応援団」 として、ファミリーでの買い物を 楽しめる店舗を目指します。



「ヘルシストスーパーマーケット」になります

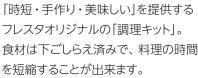
世界で最も早く高齢化が進む日本にあって、地域の皆様の健康寿命を本気で考えるお店になりたい。そして、「フレスタのある街は、みんなが健康になる」と言っていただける未来をめざします。

健康な食生活の提案

フレスタでは、大きく変化していくライフスタイルへ対応していく ために健康に配慮した商品や調理時間の短縮に繋がる商品など を提案しています。



クックアイ





ミニトマト、グリーンリーフ、レモン果汁



地域に向けた健康施策

健康寿命の延伸が求められる近年、フレスタでは行政、医療機関と共同で、地域の皆様へ向けた「フレスタ店舗での健診連携」を実施しています。「お買物ついでに健診できる」をキーワードに、特定健診・大腸がん・肺がん・乳がんなどのがん検診といった、今までは医療機関等で受けていた検査をフレスタ店舗で受診で

きます。2018年は福山市のみでの 実施でしたが、2019年は福山市、 福山市医師会と共同で北吉津店、広 島市、広島市健康づくりセンター、 日本健康倶楽部愛媛支部と共同で東 山本店、己斐上店、可部店、コムズ 店でも実施しました。主婦層を中心 とした多くの方に受診していただきま した。2020年は、新型コロナ感染 拡大の影響もあり、東山本店と可部 店の2店舗で実施しました。





本社、全店舗全面禁煙

"STOP! Passive smoking"

受動喫煙を無くし、ご来店されるお客様に快適にお買物をしていただけるお店づくりを目指し、2020年3月1日よりフレスタホールディングスグループ全社、全店舗全面禁煙を開始。それに伴い、全従業員の就業時間内禁煙への取り組みを2019年5月30日よりスタートしました。

職場の同僚や家族、友人など周りの人たちが、お互いをサポートしていくことで、個人で行っていた健康への取組みが、周りの皆様と一緒に広げる健康への取り組みへと前進します。

メンタルヘルスへの取り組み

心の健康と非常に密接な関係にある、睡眠の質を高める取り組みを全従業員を対象に行いました。眠りの質を計測する3DSSチェックシート(睡眠チェック)により、従業員の睡眠のリズム、質、量を含む睡眠状態を診断しました。自分の睡眠状態を知ることをスタートとして、産業医の指示の下、従業員のメンタルヘルス向上へ取り組んでいます。



3DSSチェックシート

健康経営に関する 取り組みの評価

フレスタは、株式会社日本政策投資銀行(DBJ)の行う「DBJ健康経営(ヘルスマネジメント)格付」において、以下の点を高く評価され、飲食料品小売業界で初の3年連続「最高ランク(Aランク)」の格付を取得しました。

① グループ連携の強化により、作業工程における業務量の平準化を進めているほか、PCの定時自動シャットダウンや残業時間と賞与を連動させる仕組みにより、時間に対する従業員の意識付けも同時に行うことで、生産性向上を図っている点



② 柔軟なキャリア設計ができる人 事制度への変更や、障がい者雇

用や育児介護従事者等へのサポートを拡充することで全従業員が働きやすい職場環境の整備を進めていることに加え、早期段階から経営に関わるジュニアボード制度や、パート・アルバイトも含めた職務能力評価制度など、働きがいを向上させる施策を実施し、多様な人材の活躍を推進している点

③ プライベートブランドにおける健康を意識した商品の展開に加え、店舗でのスマイル体操教室の実施や、広島県と協議した「健康寿命の延伸に関する連携協力協定」の締結により、地域全体の健康増進に寄与しながら、健康経営の取り組みを企業価値の向上に繋げている点



安心と笑顔を毎日の食卓へ

毎日の食生活をより豊かに、楽しく・・・。

食の安心・安全に誠実に取り組むとともに、品揃え・売場、従業員一人一人がサービス・品質の向上に努めています。

プライベートブランド(PB) [Bimi Smile]の改新 ~フレスタの企業姿勢を伝えるブランドに向けて~

Bimi Smile が誕生したのは2005年。

誕生から10年以上経過した今も、お客さまや従業員から愛されるブランドとして、日々進化しています。

昨今、お客さまのライフスタイルが変化している中で、これからもお客さまに寄り添ったブランドであり続けるために、2018年にブランドの改新を行いました。

フレスタの企業姿勢である「毎日の食生活をより豊かに、楽しく」 という取り組みが、ブランドコンセプトや商品に込められています。

3つの分類



(Bimi)

- ●産直産地「顔の見える産地・商品」原材料
- ●おいしさ追求のための生産技術や工程管理
- ●国内外の優良産地からの原料・材料を使用



【環境Bimi】

- ●環境負荷低減に寄与する商品設計・仕様
- ●地域社会との連携による活動を内包する商品
- ●ユニバーサルデザイン仕様商品



【健康Bimi】

- ●健康を意識した商品仕様と安全安心仕様
- ●売場や包材への健康情報や安全情報の提供
- ●機能性を意識した商品・認証品

コンセプト

「FRESTA Bimi Smile」は、'ヘルシスト・スーパーマーケット'フレスタがお客さまの健康的な生活を応援するために、おいしさ・健康・環境に配慮した商品を提案・推奨するブランドです。



Bimi: 桜島どりゴールド



Bimi: 骨取り銀鮭切身 塩麹漬・西京漬



Bimi:広島県庄原産 こしひかり米



Bimi: 京風絹いなり



環境 Bimi: 田辺農園バナナ (レインフォレスト・ アライアンス認証取得)



健康 Bimi: ピュアルテインたまご (8 個入・4 個入)



環境 Bimi: トイレットペーパー



健康Bimi:減塩梅干 (しそ漬・はちみつ漬)

リニューアル FRESTA Bimi Smile 商品の紹介



【Bimi ポテトサラダ】

①じゃがいもはマヨネーズとの相性の良いサラダに適した「北海道十勝産・さやか」を使用。 ②下味に野菜のブイヨンと調味料とマヨネーズを加え手早くほぐしを行い、じゃが芋の旨味を逃がさないよう短時間で調理。

③厳選された北海道産原料だけを使用した濃厚で風味豊かなかぼちゃペーストを使用。 かぼちゃを使用することで、余計な甘味料を加えずに色目と旨味、コク、甘みを出す。



開発者: ㈱フレスタ 商品部 惣菜チーム リーダー 島元 真一

【フレスタの生鮮宅配サービス「エブリデイフレスタ」

フレスタの生鮮宅配事業は、仕事や子育てなどで買い物に行く時間がとれないお客さまやご年配の方にフレスタの商品をお届けする為に2001年よりスタートしました。19年が経過した今では会員数14,000名を超え、地域になくてはならない宅配事業としてご支持を頂いております。

エブリデイフレスタの大きな特徴は、前日の深夜 12時までにご注文を承ると、翌日夕方5時頃ま でに玄関先に商品をお届けするスピーディーさと フレスタ店舗で人気のある生肉やお寿司、お刺 身、お惣菜やお弁当など、チルド商品もお届けす る事ができるところです。

注文方法としては、お電話(自動音声)、インターネット、スマートフォンに加え、65歳以上のお客さま限定の有料サービスとして電話でオペレーターがカタログを確認しながらご注文を承る方法もあり、高い評価を戴いております。

商品管理も最先端の個別ピッキングシステムを導入し、お一人お一人の商品を丁寧に取り扱っております。(写真) お客さまにお届けする形態としては、冷蔵・冷凍商品も安心してご注文頂ける様に、業務用の保冷剤を使用し、温度管理を徹底してお届けしております。



ピッキングの様子

夕食宅配サービス-

高齢化社会への対応として夕食弁当の配送サービスを2012年 11月より開始し、大変好評いただいております。

お弁当の製造は、フレスタのお惣菜工場「フレッシュセブン」で作っています。

その中でも夕食宅配のお弁当は、フレスタ店舗のお弁当とは別ラインで製造しており、管理栄養士がエネルギー、塩分などの栄養バランス、そして"美味しさ"に配慮したメニューを作成し、一つ一つ丁寧に調理しております。

塩分を少なくする代わりにダシを利かせて美味しさを損なわない 工夫や、メインディッシュはご飯が進むようにしっかり下味をつけ る等、栄養バランスと美味しさを両立しながら、野菜がたっぷりと 摂れるメニューを日替わりメニューでご提供しております。

お届けは月曜日~土曜日までの1週間契約となっており、日曜日以外は祝日も配達を行っております。

エブリデイフレスタの生鮮宅配 と一緒に利用される会員様も 多く、生活の一部としてご利用して頂けるのも魅力の一つです。



■フレスタのインターネットショップ「コンテ・フレスタ」

フレスタのインターネットショップ「コンテ・フレスタ」では、店頭には並んでいない「おいしい・楽しい・便利」な商品を取り揃え、フレスタでのお買い物生活をもっと豊かにする事を目指しています。産地直送のスイーツや季節を味わう果物ギフト、おすすめしたい美味な逸品。また、専門家の監修による美味しいアレルギー対応商品など、店舗では品揃えの少ない商品を取り扱い、お客さまの生活シーンに沿った目的や用途に対応したサービスを展開。

また、コンテ・フレスタで 購入した商品は、送料無料でフレスタ店舗にてお 受け取りいただけるサービスも実施しており、 日々ご利用されている店舗をより便利に活用していただけます。





広島県産もち麦「キラリモチ」



広島県産フルーツを使用した チーズケーキセット

安心して気持ちよくご利用いただくために

食の安全性が問われる昨今、お客さまに安心をお届けするために、商品の品質についてはもちろんのこと、 正確な表示、徹底した衛生管理に取り組んでいます。

プロセスセンターが[HACCP認証]を取得

フレスタの食肉の加工センターである「プロセスセンター」は、2019年4月に「食 肉製品(ミンチ肉)の加工」に関して「HACCP認証」を取得しました。

具体的には、原料の入荷から商品の出荷までの工程で全ての物の点検が必要な ため、点検作業と点検記録の頻度が高まり、毎日の点検項目は約20項目以上 となりました。また、これにより設備・機械の異常の変化、異常への危機感が高 まったことで部品交換を含めたメンテナンスを強化することができるようになりま した。

これまで以上にお客さまへの危害(食中毒、異物による怪我等)をHACCPに沿っ て管理し、確実に安全な製品を提供することが可能となります。



【HACCPとは】

"1960年代にアメリカで始まった宇宙食の安全性を確保するために開発された食品の衛生管理の方式です。"

Hazard Analysis Critical Control Pointの頭文字からとったもので、「危害分析重要管理点」と訳されます。 HACCP システムによ る衛生管理手法は、勘や経験に頼る部分が多かった従来の衛生管理法とは異なり、あらゆる角度から食品の安全性について危害等を 予測し、リスト化することでそれぞれの危害を適切に防止出来るところに管理点を設定して重点的に管理・記録しようとするものです。 食中毒(微生物、化学物質を含む)や異物などによる危害を未然に防止し、製品の安全確保を図ります。

フレスタトレーサビリティの取り組み

フレスタでは、「牛肉」「卵」「お米」のトレーサビリティを運用しています。

トレーサビリティとは、農産物や加工食品などの食品が、どこから来て、どこへ行ったかお客さまの手元に届くまでの「移動履歴を把握 できる」ことです。個々の生産者・事業者が、各自取り扱う商品(食品)の移動に関する記録を作成・保存することによって、結果として、 生産から小売まで、食品の移動の経路を把握することが可能となり、食品事故が発生した際の迅速な回収等に役立ちます。

産地の適正表示およびアレルギー物質の表示について

お客さまに商品を手にとって見ていただくときに、商品の「産地」は重要なポイントです。産地表示を行っている「青果物」「水産物」は、 季節や天候により産地が刻々と変化していきます。正しい情報をお客さまにお伝えするために、商品を買い付けたバイヤーからの情報 を全店にイントラネットを利用し毎日送っています。店舗では、送られてきた情報を元に商品の品出し時、毎日の定期チェックで「産地」 や「品質」を確認しています。

また、アレルギー物質特定原材料(7 品目「乳、卵、小麦、そば、落花生、えび、かに」)については、店内加工商品のばら売りについて も情報提供をしています。

品質および衛生管理の徹底

機器の定期点検

店舗で販売している商品は、さまざまな流通過程を経て店頭で販売されています。お客さまに安心・安全な商品をご提供するためにさ まざまな点検を行っています。

計量器の定期点検

店舗で販売している商品を正しくお客さまに提供するためには、計量器に誤差があっては安心してご購入いただくことはできま せん。計量器は法律で定められた定期点検が2年に1度あります。それ以外にも、店舗で毎日の日常点検として分銅での重量確 認と動作確認を行っています。

フライヤーの点検

店舗で使用しているフライヤーは、「正しく加熱がされているか」「正確な温度に保たれているか」の確認を年に1度行っていま す。フライヤーで加熱する天ぷらやフライは、あらかじめ企画段階でレシピを作成し、温度や時間を設定します。そのレシピを守 ることにより一番おいしい状態でお客さまに提供できる商品づくりをしています。また、使用している油の交換についても、環境 負荷や商品の安全性を考慮し、フレスタの基準で油の"酸化度"を確認し、交換を行っています。

温度計の点検

店内や作業場での商品の保存、販売している冷蔵・冷凍設備については、1日3回の品質管理表により、その設備が「正常に機 能しているか」「商品に異常がないか」の確認を行っています。また、その温度計に異常がないか、年に1回確認を行っています。

検査体制

フレスタでは、食品衛生に関する豊富な知識や技術を持つ、グループ会社のプロテクノサポートが検査を実施しています。

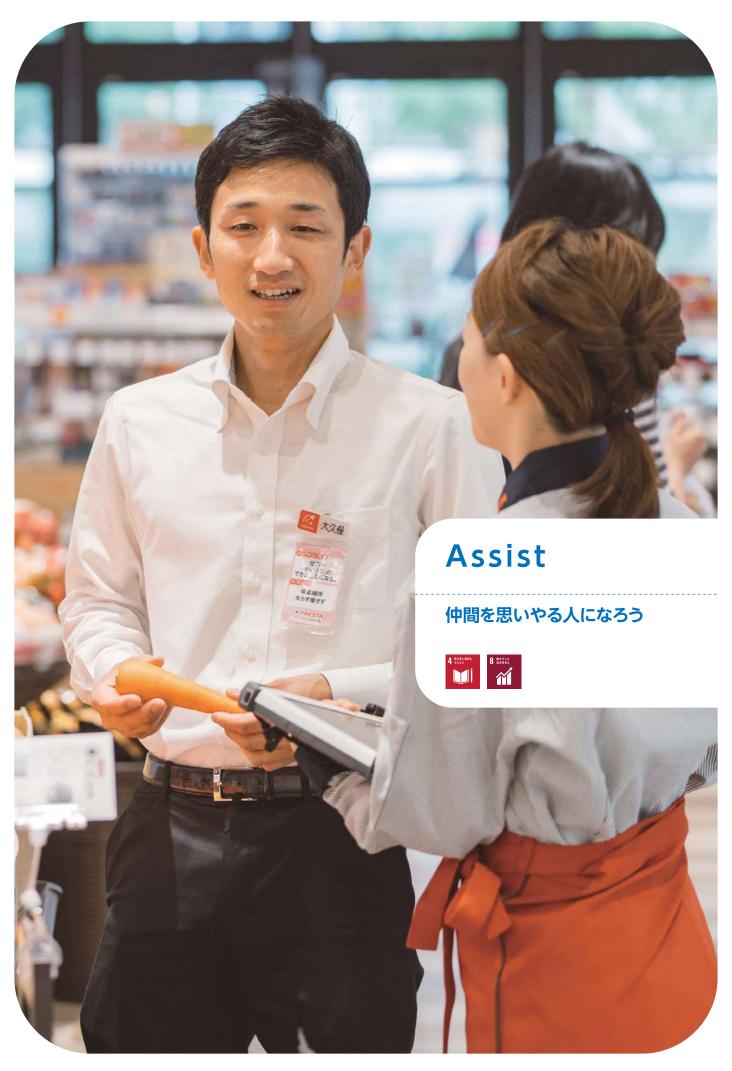
微生物検査

商品・設備: 店頭で販売している商品を抜き取り、定期的に確認をしています。基準値を外れている場合はフレスタへ 報告し、商品部で原料や製造工程にまでさかのぼり改善しています。

入社直後の新入社員研修で、手指検査を実施します。食品衛生の基本である「手洗い」。これから食に携 (手指検査) わる一員としての自覚と手洗い技術の向上のために手指の検査を行い指導しています。

放射性物質検査

食品の安全・安心を確保するために、Bimi Smile商品の一部について放射性物質の検査を実施。 測定結果については、ホームページ内「フレスタの取り組み」→「食育活動」→「放射性物質について」に掲載しています。



一人ひとりの可能性を広げる

個性と能力を発揮できる環境

フレスタでは、「教学する組織」というスローガンを掲げています。

一人ひとりが仕事を通じて成長していくために…。従業員が夢や目標をもって主体的に仕事に取り組めるよう、

教育体制や支援制度を整備しています。

教学する組織を目指して

職務能力評価制度の導入とスマイルチーフの誕生

2012年4月、パートタイマー・アルバイト従業員(スマイル社員) の「新スマイル社員制度」(職務能力評価制度)をスタートしました。これは、能力に応じ評価を公平にし、スマイル社員に部門チーフを担当してもらう職能制度です。これにより同一労働同一賃金が限りなく実現され、今まで正社員の補助員的な仕事をすることが主であったスマイル社員が、主体的に力を発揮できる環境を整備していくことが可能になるとかんがえています。

2020年10月時点で37名のスマイルチーフが誕生しています。

スマイルチーフ起用3つの狙い

- ①地域に根ざすスマイル社員がチーフを務めることによって、 地域超密着の店づくりを促進する。
- ②家庭との両立を図る(方が多い)スマイル社員がチーフ権限を持つことにより、顧客目線に立ったサービス、商品をお客さまに提供する。
- ③正社員依存体質からの脱却と現場への権限移譲を図り、現場力(スマイル社員力)の強化を図る。

新入社員お弁当研修

2014年より開始したお弁 当研修。新入社員は入社 後、配属まで研修中のお 昼ご飯はお弁当を朝作り、 持参するということを続け てきています。



目的は、食への関心を持つことと、自身で計画し段取りをした上で作ることです。何度も失敗したり、時間に追われたりと大変ですが、その中でどうやりくりするのかを考え、瞬発力が養えるところも副産物です。

また、得意な方はより美味しく、楽しめるお弁当を意識したり、 時短に凝ったり、常備菜などを上手く活用したり、彩りを意識し たりと工夫し始めます。そんな隣のお弁当に触発され、自然と食 への関心が全体へ広がるように設計をしました。

これからも改善を繰返しながら研修内容を向上させようと思います。また、より食への関心を持ってもらい、かつお客さまのライフスタイルや文化を感じながら、ニーズへの具体的なアプローチを考えるきっかけを作っていきたいと思います。来年以降のお





弁当研修含め、フレスタならではの研修 を随時実施してまい ります。

新入社員が作ったお弁当

人財の採用と 活躍フィールドの拡大

人財採用

人財の採用では、新規、中途、未就労者の採用、スマイル社員からの正社員登用など、多様な採用形態で総合的な採用を心がけています。特に、スマイル社員の正社員登用では、勤続年数が2年以上のスマイル社員を対象としており、部門運営に関し必要な能力を十分に有しており、部門長の業務を現時点で請け負うことのできる「即戦力コース」と、一定以上の技術や知識を有しており、社内ツール等の使用が可能である「育成コース」での採用を行っています。モチベーションのアップ、職域の拡大を目的とし、各店舗にて豊富な経験を活かしながら、積極的にスキルアップと接客力の向上に努めています。毎年スマイル社員から社員へ登用される方が誕生しており、活躍のフィールドを広げています。

社内教育について

昇格候補者・合格者研修

毎年50名近くの正社員・70名近くのスマイル社員が、ステップアップを目指して昇格試験にチャレンジしています。昇格にあたって必要な知識や能力は約半年間の研修で学び、それらの定着度や十分なマネジメントスキルの有無はその後の昇格試験ではかられ、合否が決まる仕組みです。

今期は新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から、これまで実施していた集合研修のすべてを中止し、e-ラーニングを使用した個人学習へと転換を図りました。受講コースは、リーダーシップやコーチング、メンタルヘルスケアなど、昇格対象級ごとに身に付けてほしいノウハウや知識で構成されています。また、昇格試験合格者には、知識を実務に役立てられるよう、実践・アウトプットの場として少人数での集合研修を複数回設けています。

e-ラーニングについては、今年は昇格候補者や新入社員の配属 部署にのみアカウントが発行されましたが、来期以降は正社員 全員に個人アカウントが付与されます。学びたいと思ったときに いつでも・どこでも・すぐに学べる環境を実現し、自学する組織 を目指します。

通信教育

毎年100以上の講座から選択でき、 実務に直結する内容や販売士や簿記 といった資格取得講座だけでなく、暮 らしに役立つ知識や語学の習得、健 康に関する内容など、多彩なコースが



展開されています。WEBでの申込も可能で、受講期間内に修了すれば費用の半額が会社より後日支給される仕組みもあるため、多くの方に受講いただいています。



人が財産。働きがいのある職場へ

従業員がそれぞれに目標を持ち、気持ちよく働くことができる環境があってこそ、 お客さまに笑顔と満足をお届けできるものと考え、職場環境の整備に努めています。

広島県 仕事と家庭の両立支援企業に登録

広島県 仕事と家庭の両立支援企業登録制度とは、「仕事と家庭の両立」に向けて取り組むことを宣言した企業を県が登録する制度です。



この取り組みは、「育児休業を取得しやす

い」「職場復帰しやすい環境の整備」「ノー残業デーの実施」等、企業内の従業員のニーズや実情に合わせて、仕事と育児が両立しやすい職場環境の整備などがあります。ノー残業デー等を推進することにより、従業員が生産性への意識を持つとともに所定外労働の削減に取り組み、両立支援をしています。

休暇取得促進により 働きやすい環境をめざして

フレスタグループでは、従業員の働きやすさ向上のため、毎年、夏休み・冬休み・メモリアル休暇として年5回以上の有給休暇を使用した休暇取得を推奨しています。2016年は、全従業員が有給休暇取得を推進しやすい風土を創るため、会社の方針として「管理職こそ休暇を取得しよう! 管理職から休暇取得を働きかけよう!」と強くメッセージを発信しました。結果、全体の休暇取得率は大きく向上! 管理職からも「働き方を見直す良いきっかけになった」と、休暇を取得しやすい風土づくりができました。また、有給の取得義務化が始まってからは、「2か月に1回、有給取得を計画する」「有給未取得傾向者には会社から取得計画のアナウンスを行う」など取り組むことでさらに定期的に有給取得する意識が高まりました。

今後も、"当たり前を当たり前に" 全員で実践していきます!

本社のパソコン自動シャットダウン

今期方針の一つに「働き方改革」があり、長時間労働をしない組織風土をつくりあげる施策として本社のパソコンを18時05分に自動でシャットダウンさせるシステムを導入しました。

これは、シャットダウンの一時間前にメッセージで警告し残業申請を行っていない従業員のパソコンは自動的に電源がシャットダウンされる仕組みです。これにより、各自が時間を管理し時間外労働について意識することができるため長時間労働の削減へと繋がっています。

育児・介護サポート制度の充実

フレスタでは、従来より従業員へ対して積極的な育児休業取得 推奨や、復帰後のスムーズな復職に対応すべく個別面談を行う などしていました。

今後も少子高齢化の進展・生活スタイルの変化により働き方の 柔軟性を求められることから、正社員を対象として育児・介護サポート制度を導入することで継続就業しやすい環境つくりを支援し、当社としては熟練度の高い社員の離職を防ぎ、労働生産性の向上をめざします。

● 育児休業取得者サポート制度の充実

- (1) 育児休業取得者が復職される際には、勤務地を配慮します 復帰から子が満3歳を迎えるまでは給与控除することなく地域限定制度に加入 したと同様の配慮を行います。配属先を近距離に限定することで、働きながら 育児をしやすい環境を徐々に整えていただくことが目的です。
- (2)子が1歳になる前に復職された方へ、業務貢献一時金を復帰後賞与に加算します

復帰事由を問わず、子が1歳になる前に復職された方を対象に復帰後初回の 賞与支給時に業務貢献一時金を付与します。

- 子育てサポートの充実
 - ・子育てサポート各種(※各サポート年齢制限・年間支援額上限設定あり)
 - ・子を病児保育へ預けて出社した場合、病児保育代を会社が満額負担します。
 - ・業務都合上、勤務時間帯にベビーシッターやファミリーサポート制度を利用した場合、利用額の半額を補助します。(3名)
- 子育て・介護サポートの充実
 - ・特定の事由により法令外の短時間勤務を申し出た場合、最大通算3年の短時間勤務を認めます。(申請条件有:地域限定勤務申請済・正社員勤続1年以上など)

LTD制度 (長期障害所得補償制度)

2012年5月1日から、LTD制度を導入しました。

LTD (Long Term Disability) 制度とは、フレスタで働く従業員が万一、病気・けが・メンタル的な疾患により就業できなくなった場合に、健康時の所得の一定割合を、在籍中・退職後を問わず最長満60歳まで給付が受け取れる制度で、この制度を活用し、療養に専念することで早期の復職が可能になり、従業員が安心して働ける職場環境の実現につながります。



厚生労働省の特設サイトに掲載

厚生労働省のホームページにて、2019年9月にオープンした「働き方改革 特設サイト」に成功事例としてフレスタが掲載されました。

https://hatarakikatakaikaku.mhlw.go.jp/file04/index.html

サイトの中では、2019年に2か月間の育休を取得した男性従業員や同じく2019年に育休から復帰し病児保育代の全額会社負担などの制度を利用している女性従業員が紹介されています。



「パソコン18時シャットダウン」残業減への秘策 一食品スーパー フレスタの場合—

.....



立め、横川の末部、年後を特になると業権系パソコンの電源が一方に限る。 「あざの仕事がむければ伴ってほしい」という無意のスツセージだ、3年前から始めな仕組みで、今いている。極度を図るそうとする図みだが、この仕組みが対角の意識を変えつつあるという。

「社会は中省と特別的に人事を仕事をしなくなりました」とフレスタホールディングスのブルーブ人事 関節の点式回路部系は関係してくれた。前、社会は旧位してくまた、重要面の別に関係から手着では他な の、日本・プラカルを乗び付込みできても、水の位を自なグラルを見してもなった。フェステルなの。 無な日本している事件で認定が切れたら、努力が本の別になってしまう。そんな業者が、社会の仕事の 別のご変化を与えている事件で認定が切れたら、努力が本の別になってしまう。そんな業者が、社会の仕事の目 別のご変化を与えている。

働き方改革に関する外部評価

男女共同参画推進事業者 特別表彰

このたび、㈱フレスタは、広島市男女共同参画推進事業者表彰において、一般表彰を2007年に受賞した後10年を経過してもなお男女共同参画の取り組みの更なる充実に努めているとして、「特別表彰」を受賞いたしました。

評価を受けた取り組み

- ●男性従業員と女性従業員で職種や担当業務の違いはなく、 女性が幅広い分野で活躍。
- 「働きがい」と「働きやすさ」の両立をめざし、働き続けられる 環境の整備を充実。
 - ・子を病児保育に預け出社した場合、病児保育代を会社が満額負担する育児サポート支援
 - ・育児・介護等の理由により最大通算3年間の短時間勤務を取得できる制度を導入
 - ・地域限定勤務制度の要件緩和
 - ・正社員全員を対象とした人事面談、仕事と家庭の両立やキャリアに関する相談環境
- ●時間外労働が少ないほど賞与にインセンティブが上乗せされる賞与インセンティブ制度、長時間労働をさせた管理職の賞 与減額ペナルティの実施等、長時間労働削減に向けた取組強 化。
- ●上記取り組み等により、10年前は8年11ヶ月であった正社

員の平均勤続年数が、14 年4ヶ月まで向上。



広島県働き方改革実践企業認定

2017年創設「広島県働き方改革実践企業認定制度」は、仕事と暮らしのどちらも充実させることができる環境を実現するため、働き方改革を進めることで、業務の効率化や従業員の満足度向上など、一定の成果をあげている企業を認定する制度です。フレスタは、有給休暇取得促進や残業抑制施策等を評価された結果として、第一回認定企業として認定されました。

これからも働きやすさの向上に努め、「働きやすさ」と「働きがい」 の両立を目指して参ります。



働きやすい会社として書籍に掲載

2019年7月に出版された書籍、「こんな会社で働きたい(広島編)」にフレスタが取り上げられました。

各県の働きやすさが充実している企業を紹介している書籍で、 県内の大学のキャリアセンターに開架されています。

フレスタは育児休暇や働き方改革などの、ワークライフバランスについて書かれており、長期育児休業を取得した男性従業員も紹介されております。



発行元 株式会社 クロスメディア・パブリッシング 本文デザイン 株式会社ガリバープロダクツ



㈱フレスタホールディングス グループ管理本部 本部長 渡辺 裕治

女性従業員の育児休業取得者は多数いますが、男性での育児休業取得希望者はまだあまり多くありません。グループ全体で「仕事も子育てもどちらも充実させたい」という従業員の想いを実現しやすい、働きやすい職場環境を整えるべく、今後も働き方改革を継続していきます。

現在育児休業を取得している従業員は、育児を通じて感じた目線を復職後ぜひ仕事にも活かしていただき、お客さまの声をより聴ける従業員として活躍いただきたいと思います。

従業員の声に応える 社内ホットラインの設置

2006年4月1日の公益通報者保護法の施策を受け、従業員相談の社内専用電話を設置いたしました。従業員のメンタルな部分の健康を確保するとともに、コンプライアンスができているかというサーベイの役割も大きく、従業員からの連絡があれば専門組織を組み対応しています。各ハラスメントなどの相談においては、相談者・行為者のプライバシーの保護や、事後対応においても相談者・行為者に対する不利益な扱いも行われることはありません。

従業員の声に 迅速かつ適切に対応

人事面接の実施

1年に1回、すべての正社員を対象に人事総務チームの担当者が 面談を実施しています。この面談の大きな目的は、日頃なかなか 言えない思いを聞いたり、個々のキャリアをイメージしてもらった り、また、メンタルヘルスのフォローをすることにあります。社内で 不安な事や言いたいことが言える、また今後のキャリアの具体的 な方向性が確認できるなどの場でもあり、大変好評です。

教育機関との産学連携

当社は教育機関との連携を積極的に推し進めており、結び付きを深めることで、地域の健康的な暮らしの実現をはかっています。主な連携校として、2016年度に産学連携協定を締結した広島文化学園大学様と広島文化学園短期大学様、比治山大学様と比治山大学短期大学部様、福山平成大学様、2017年度に同協定を締結した進徳女子高等学校様の計6校が挙げられ、商品開発やイベント協賛のみならず、近隣店舗での販売実習、従業員によるキャリアデザインや食に関する講義の実施など、幅広い形で協力しあう関係性を築いています。

今後も、街のヘルシスト・スーパーマーケットとして、教育機関に 集まる若い志を巻き込み、地域全体でまちづくりを推し進めてま いります。

福山平成大学にて無償講義の実施

2020年9月から福山平成大学の学生を対象に販売士検定3級を目的とした講義(週1回、計15回)をフレスタの従業員が講師となって登壇しています。将来、商品を販売する仕事に就いたときに役立つ資



格で、少しでも小売業に興味を持っていただきたいとの想いから、無償で実施しています。さらに、登壇した従業員のスキルアップにもつながり、販売スキル向上ということで今後は社内での教育にも活かす予定です。

ノーマライゼーション

特別支援学校就職サポート隊ひろしま推進企業として表彰

2019年9月に広島県庁に て、障害者雇用優良事業所 として広島県から「広島県知 事表彰」を授与いただきまし た。本賞受賞を機に、積極 的な職場実習の機会を通じ て、障害者の方々の就労支



援はもちろんのこと、就労後のキャリアアップについても考えていただける組織を目指します。そして、同じ職場で働くスタッフと同様の制度の中で、自分自身の力量向上の実感が持てる、働きがいのある組織を醸成することに努めて参ります。

フレスタでは、健常者と障害者を特別視せず、同様の条件下のもと、配慮をしながら雇用するという方針を10年以上前から進めております。そのような方針の中で、「1店舗1名の雇用」を目標に掲げ、現在当社で就業している障害者は154名に上ります。彼らをサポートするのは同じ職場で働くスタッフです。職場の中で彼らの特性にあわせて、周りのスタッフが対応することで、お互いが支え合う関係を構築し、可能な限り長く働いてもらい職場環境の構築に力を入れています。

また、障害者雇用だけではなく、障害者就業支援として、毎年50名以上の職場実習を受け入れ、2016年12月には「特別支援学校就職サポート隊ひろしま推進企業」の広島県内第一号として表彰されました。

▍外国人労働者の雇用

フレスタでは、人口の減少による働き手の減少に備えて、外国人の労働者を積極的に受け入れています。特に学習意欲の高い学生のアルバイトに関しては、貴重な人財であるとともに、お客さまからも支持されています。ただし、近年、不法滞在者や違法な入国を行った外国人も増加していることを受け、管理職全員に教育を行い、必要な届出の確認や提出書類の徹底を図ることにより、お客さまにご迷惑のかからない体制づくりをめざしています。現在フレスタにおける外国人雇用人数は140名に上ります。



株式会社フレスタホールディングス

本社 〒731-0103 広島県広島市安佐南区緑井5丁目18番12号 TEL 082-207-4140(代) URL http://www.fresta.co.jp

